

平和を願う 戦没者慰霊祭

先の戦争によって亡くなられた御霊に対して追悼の意を表し、恒久平和を誓う恩納村戦没者慰霊祭が6月28日、村慰霊之塔において行われ、戦没者の遺族や関係者などが参列しました。

長浜村長は「戦争の悲惨さと平和の尊さを深く心に刻み、次の世代に記憶をしっかりと継承していく」と述べました。



○「平和の礎」に刻銘された戦没者の字別一覧表 (2017年6月現在)

名 嘉 真	130	富 着	48
喜瀬武原	52	前 兼 久	82
安 富 祖	105	仲 泊	142
瀬 良 垣	89	山 田	195
恩 納	359	真 栄 田	156
谷 茶	115	合 計	1,473



※ 瀬良垣の刻銘者数は瀬良垣地番の太田出身者も含む。
 ※ 恩納の刻銘者数は恩納地番の太田・南恩納出身者も含む。
 ※ 真栄田の刻銘者数は真栄田地番の塩屋・宇加地出身者も含む。

地元産品及び地元企業優先使用要請

7月3日、恩納村商工会長をはじめ、地元企業関係者が長浜村長を訪問し、地元産品及び地元企業を優先的に使用し、公共工事には地元建設業を優先すると同時に住民にも意識高揚を図っていただくよう要請がありました。

長浜村長は「商工会と連携しながら地元産品及び地元企業を優先的に使用するよう呼びかけたい」と話しました。



恩納 100 むらのきおく その八十二



スিজガイの魔よけ

アクゲージ(悪風返し)と呼ばれ、家畜小屋の軒下などにつるして魔よけとして使います。昔から貝は外からやってくる悪病をはね返すと信じられており、スিজガイのほかにシャコガイの大きな殻を家の石垣の上や門の両脇に置いて魔よけとすることもあります。もしかしたら、身近に今もされているお家があるかもしれません。博物館第2展示室入口に展示されております。